

錦華通信

Vol.1

発行日：2014/11/15
発行所：福岡漢語学院・錦社
福岡市中央区平尾 2-3-15
☎ 092-522-9587
<http://www.tigaohanyu.com>



創刊に寄せて

書法研究団体「錦社」主幹・川波崎嶂
福岡漢語学院 学院長・李 霜華

去る7月6日、福岡天神福新楼本店にて「書法研究団体「錦社」創立12周年・福岡漢語学院創立15周年記念 錦華会創立祝賀会」を開き、ご来賓を含め百名あまりの皆様方のご出席を頂き、お蔭さまで成功裏に終えることができました。

錦社では2002年6月の設立以来、福岡県展・社中展あるいは中国での交流展等、様々な書展での活動により、中国を源流とする「書」に真摯に取り組み、日本の書・中国の書を共に学ぶことにより二国の文化理解に努めてまいりました。また、福岡漢語学院は1999年4月より中国語教育に従事し、これまで会社や地域等様々な社会で活躍する人材を輩出してまいりました。他国の言語を学ぶということも、単に言葉の問題だけに留まらず、二国間の文化理解を深めて初めて、その習得も可能になるものと考えます。

このように、大きく捉えると錦社は「書」を通じ、また福岡漢語学院は「言語」を通して、日本と中国二国間の文化の相互理解並びに交流を続けております。つきましてはこの度、



中国世界遺産

■ 万里の長城（ばんりのちょうじょう）

■ 登録年1987年

■ 区分文化遺産

「日中」というキーワードで活動する「錦華会」を立ち上げ、その情報誌として「錦華通信」を発刊する運びとなりました。日本の文化も中国の文化も共に愛する私たちは、今まで以上に活動し、情報誌「錦華通信」が異文化交流の発信源となりますよう努めたいと存じます。どうかご理解ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

中国駐福岡総領事館の祝辞

福岡漢語学院創立15周年記念・書法研究団体「錦社」創立12周年記念、「錦華会」創立祝賀会における祝辞
中国駐福岡総領事館 丁 劍 2014年7月6日



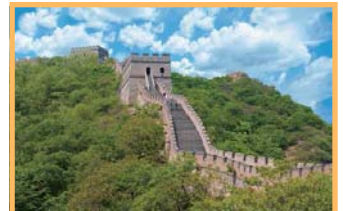
本日は、「福岡漢語学院創立15周年記念・書法研究団体「錦社」創立12周年記念、「錦華会」創立祝賀会」にお招きいただき、中国語や書法を習われている大勢の方々にお会いできて、大変嬉しく存じます。祝賀会の開催に当たり、心よりお喜びを申し上げます。

福岡漢語学院及び「錦社」両団体様は、創立以来、福岡、北九州および唐津地域の中国語学習者や書法研究者に交流の場を提供するとともに、中国語や書法の普及・向上や中日両国の民間友好交流に大いに貢献してこられました。この場をお借りし、両団体様のご尽力に敬意を表します。この度の福岡漢語学院創立15周年、書法研究団体「錦社」創立12周年という記念すべき時を契機に、「錦華会」が創立されることに、心よりお祝いを申し上げます。新しく創立された「錦華会」が、中国語や書法の交流を通じて、中日両国の民間友好交流を深めることに一層ご貢献賜りますことを期待しております。最後になりますが、ご来場の皆様のご多幸と「錦華会」の益々のご発展を祈念し、私の挨拶といたします。

中国の世界遺産

■ 万里の長城（ばんりのちょうじょう）

長城はまた“万里の長城”とも呼ばれ、中国の古代の各時代において、長城より北の地域の遊牧部落連盟の侵入を防御するため、造った雄大な軍事工事の総称である。



長城は周の時代から造り始めた。春秋戦国において、燕の国は国土が狭く、兵馬が少なく、国力が弱かったので、いつも隣国に併呑される危険があった。敵の侵略を防ぎ、国を守るため、燕の王は民を徴用し、国境の山頂に高い塼を築いた。長城の歴史は2000年余りあり、今日言われている万里の長城は多く明の時代に造られた長城を指し、東の鴨緑江から西の内陸地域甘粛省の嘉峪関までである。

国家文化財局が2012年に中国歴代の長城の総長さは21196.18kmで、北京、天津、河北、山西、内モンゴル、遼寧、吉林、黒竜江、山東、河南、陝西、甘粛、青海等15省と自治区に分布し、長城の塼体、塼壕、単体建築、堡壘設備等長城の遺産は43721ヶ所あると公表した。その前に国家文化財局は嘗て2009年に明時代の長城の総距離は8851.8kmであるという調査データを初めて公表した。（注：中国の市里は500mで、0.5km）



「千杯会」のお誘い

「酒逢知己千杯少」という名句をお聞きになったことがありますか？即ち「酒は親友と逢うと、千杯飲んで足りない」という意味です。酒は古代より友情を深めるために欠かせないものですね。このことは21世紀の今日でも、十分言えるのではないのでしょうか。特に情報化社会の今日、酒を飲みながら、普段のストレスを発散し、友達の輪を広げ、世の中の様々なことについて意見交換をする場が特に必要だとよく言われます。

そこで、本会の有志者が「千杯会」（「先輩」の意味もあるかも？）を作り、中国語・書道の学習者に限らず、また年齢・性別も問わず、月に一回「千杯」を交わしながら、昔のこと、これからのことなどについて話すことができる場を設けることにしました。しかもご自分の会社の宣伝チラシ、サークルのイベント・知らせなども事前の連絡があれば、持ち込むことが可能です。どうぞ、あなたも会員になりませんか。



時間：毎月第4週目の土曜日 18:30～

場所：中華料理専門店 《中華 Lee》

(福岡市南区大楠1-32-11)

日赤病院斜め向こう側大楠バス停傍

会費：3000円（飲み放題付き）

お問い合わせ：福岡漢語学院

Tel 092-522-9587 携帯 090-1197-9045

「千杯会」の報告

7月29日、第一回目の「千杯会」の参加者は、期待を胸に中国菜館「中華Lee」に一堂に会した。冷たい生ビールは夏の暑さを吹き飛ばしてくれ、楽しい笑い声の中には久しぶりに再会した喜びが溢れていた。個性豊かで、非常に面白い自己紹介の後、参加者は過去の出来事を興味深く聞いたり、話したり、また未来図を描いたりして、あちこちで盛り上がりを見せた。

千杯会では、長年の知人の再会もあり、知り合ったばかりの新友もいる。短い三時間ではあったが、各参加者にとっては楽しい思い出となった。「天下没有不散的宴席（逢うは別れの始め）」ともいうが、皆さんは菜館を出、まだ尽きない興味で一杯、そぞろ歩きながら、カラオケ店に入って、歌声で皆さんそれぞれの気持ちを表現した。

全会一致で、次の方方に千杯会の役員をお願いした。

会長 上松 義彦さん

副会長 河崎 恭久さん 日高 茂樹さん

広報 富安 應文さん 大峯 知子さん

会計 田中 智子さん

注：8月以後の報告書については、どうぞ福岡漢語学院のホームページを開いてご覧になってください。

7月29日、第一次千杯会参加者在中国菜馆‘中華Lee’欢聚一堂，凉凉的扎啤冲走了夏日的炎热，欢声笑语充满了久别重逢的激情。在各有特色、极富风趣的自我介绍后，大家畅谈着过去，憧憬着未来，欢快的笑声此起彼伏，荡漾在整个餐馆里。

千杯会既有旧友的重逢，又有新识的相见。短短的3个小时，给每一个参加者都留下了美好的回忆。虽说‘天下没有不散的宴席’，但走出餐馆后，大家仍余兴未消，信步走进了卡拉OK厅，让歌声再次表达了各自的心声。

会上大家一致通过 上松先生为本会会长，河崎先生、日高先生为副会长，富安先生、大峯女士为宣传干事，田中女士为会计。

注：8月以后的报告，敬请通过福岡汉语学院网页查阅。

“中国語”ワンポイントアドバイス！

養生三字経

冠心病，吃银杏。

吃洋葱，脑路通。

吃大蒜，降血脂。

吃辣椒，消脂肪。

乌龙茶，减肥佳。

身材秀，吃土豆。

葡萄甜，补血源。

要润肤，樱桃补。

萝卜汤，治胃胀。

红薯蒸，大便通。

枇杷果，治咳嗽。

吃芝麻，养头发。

吃山药，益补脾。

養生三字経

冠状動脈心臓病はギンナンを食べる

脳血管の流れをよくするために玉ねぎを食べる

血中脂質を下げるためににんにくを食べる

脂肪を落とすために唐辛子を食べる

ダイエットするには烏龍茶を飲む

スマートな体格を求めるには、ジャガイモを食べる

貧血を防ぐためにブドウを食べる

皮膚を滑らかにするためにサクランボを食べる

胃の膨張感を治すために大根スープを飲む

便秘を治すために蒸したさつまいもを食べる

咳を治すためにピワを食べる

髪の毛を健康にするためにゴマを食べる

脾臓に栄養を補給するには山芋を食べる

新語コーナー

これ、どういう意味???

假球门 哈欠门 返航门.....

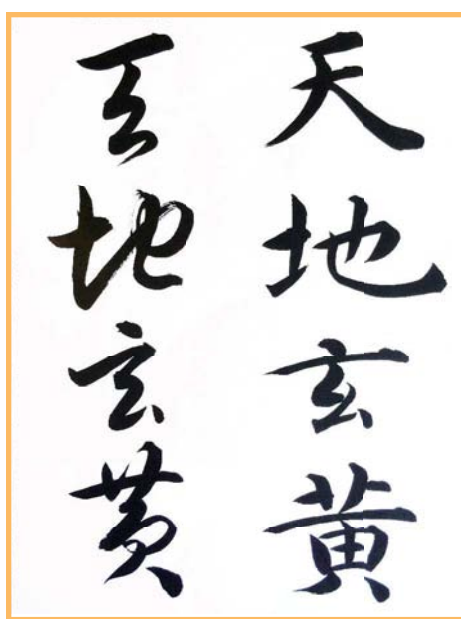
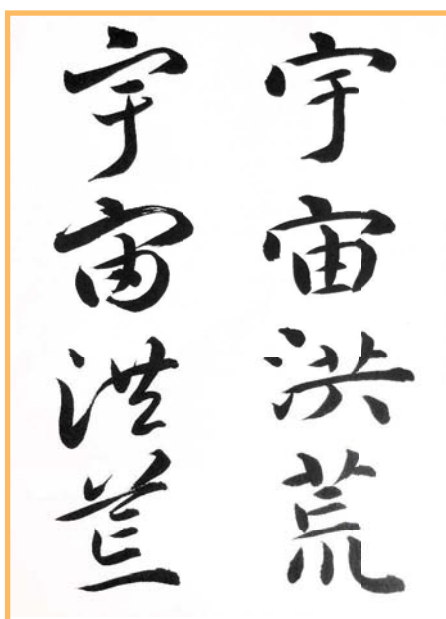
美鞋控 刷子控 穿越控.....

被第一 被幸福 被就业.....





川波猗嶂書



天地玄黄，宇宙洪荒。（天地は玄黄、宇宙は洪荒なり）
 【译文】当初，天是黑的，地是黄的。宇宙是茫茫一片，辽阔无边。
 （最初、天は暗く地は黄色であり、宇宙は広々として果てしがない）

日中書画探訪の旅（1）川波猗嶂

この欄は筆者の独断と偏見により、日本と中国の書画について紹介するものである。「探訪の旅」とは言っても学術的あるいは書道史的に系統立てて述べたものでもなく、今流行りの「ぶらり旅」と言ったところである。日中の歴史を繙（ひもと）いてどこで途中下車するのか、筆者の気分次第、気楽な気持ちでお付き合い願えたらと思う。美の世界は広くて深い。故に思わぬ方向に向かうやも知れぬ、その時にはどうかご寛恕願いたい。

さて、第1回目ということで福岡に因んだものをと考えた。書画に関係し、更に福岡に所縁（ゆかり）の作品や人物となるとかなり限定されてくる中、今回は志賀島で発見された「金印」を紹介することにした。これだと福岡県民はもとより日本国民によく知られたものであり、然も紀元前後の日本と中国との関係を物語る貴重な資料ともなっている。この「錦華通信」の初回を飾るに相応しい内容だと思ったからだ。

歴史書によると、この金印は江戸時代の天明4年（1784年）2月23日、博多湾に浮かぶ志賀島で発見された。発見者は百姓の甚兵衛。印面は一辺2,35cm（＝1寸）の正方形、

高さ2,25cmの金印の頭には蛇がとぐろを巻いた紐（ちゅう）（つまみ）が付いていて、この蛇（だ）紐（ちゅう）様式の印は、当時の中国皇帝が「東南蠻（ばん）夷（い）」（東、南方面の未開人）に賜与（しよ）したものの専用だという。また、これは後漢（中国では東漢と呼ぶ）の光武帝（BC6年～AD57年）が与えたものだという根拠は、下記の「後（ご）漢（かん）書（しよ）東（とう）夷（い）伝（でん）」の記載による。「建武中元二年倭奴国奉貢朝賀使人自称大夫倭国之極南界也光武賜以印綬」（建武中元2年、倭の奴国、貢を奉じて朝賀す。使人自ら大夫と称す。倭国の極南界なり。光武、賜うに印綬を以てす）

印面の文字は「漢委奴国王」で、通例「漢の倭の奴の国王」と読み、委は倭の略字という。ただ、この金印に対して偽物、贋作を主張する人がいることをもここでは付しておきたい。まあ真贋は別として、美術品として見ると漢印を代表する名品だと思う。裏面に続く➡



裏面から続く➡ 何と言っても実に丁寧な刻り方で、端正な文字の姿と印面に対する文字の配分（布置）による朱白の対比が大層美しく、篆刻は「方寸の世界に美を凝縮する芸術」と呼ばれるが、その名に恥じないものである。当時金印は内外を問わず多くは塗金したものが用いられたが、本印は遠く未開の奴国からの朝貢に対し格別の厚遇をしたのであろうか、比重 22.4 の金で総重量 108.7 g となっている。

お知らせ

2015 年春節（旧正月）2 月 19 日に合わせて、例年行われている

春节午餐联欢会（旧正月昼食パーティ）

を計画いたします。本場の中国料理を食べながら、中国の楽器——二胡の演奏を聞いて、皆で一緒に春節を祝いましょう！
たくさんのご参加をお待ちしています。

【日時】 2015 年 2 月 22 日（日）11：30～13：30

【場所】 太宰府市いきいき情報センター（2F 調理室にて）

※西鉄天神大牟田線「二日市駅」で太宰府ゆきの電車に乗り換え、
「五条駅」で降りるとすぐ（スーパー マミーズの上）駐車場有り

【参加費】 一 般 2,000 円

中学生 1,000 円

小学生 500 円

幼児 無料

飲み放題・食べ放題
（ご家族・お友達大歓迎）

【お問合せ】 福岡漢語学院 TEL 092-522-9587

携帯 090-1197-9045



お申し込み：各教室及び電話または学院のホームページ

【 展覧会のご案内 】

第 49 回北九書の祭典

併催：呉昌碩先生生誕 170 周年記念 日中友好呉昌碩先生詩句書・画・篆刻聯展

会 期： 2014 年 12 月 11 日（木）～12 月 14 日（日）

会 場： 北九州市立美術館

（北九州市戸畑区西鞆ヶ谷 21-1 ☎ 093（882）7777 ）

出品者： 運営副委員長・招待作家川波猗嶂・審査会員上野大河、竹添錦洲、
成吉滄耀・委嘱作家・一般の部・登龍の部等、計 52 名の錦社会員

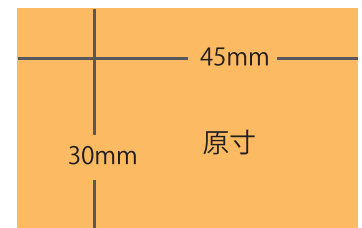


会社の商品・個人の事業をアピールしてみませんか？

本紙を使って、会社の宣伝、グループ・個人のお知らせをしてみませんか？
一ヶ月試し価格 5,000 円（文字デザイン込）で 45mm×30mm の欄をご提供いたします。
どうぞご検討くださいませ。広告サイズ、デザインに関しましてはお気軽にご相談下さい。
お問い合わせ：福岡漢語学院 TEL 092-522-9587

携帯 090-1197-9045 (SoftBank)

福岡漢語学院ホームページまでご連絡ください。



福岡漢語学院

学院長 李 霜華

住所：〒810-0014 福岡市中央区平尾 2-3-15-303

電話：092-522-9587 FAX：092-929-0208

携帯：090-1197-9045

E-mail：hanyuxueyuan303@gmail.com

URL：http://www.tigaohanyu.com

福岡漢語学院

検索

書法研究団体「錦社」

主幹 川波 猗嶂

住所：〒818-0053 福岡県筑紫野市天拝坂 4-10-9

電話/FAX：092-929-0208

携帯：090-1196-9761

E-mail：hanyuxueyuan303@yahoo.co.jp

URL：http://www.tigaohanyu.com

（公社）福岡県美術協会正会員